

JR東労組新潟 OB会ニュース

東日本旅客鉄道労働組合新潟地方本部OB会
〒950-0086 新潟市花園1-1-5
発行責任者 山崎次男

新潟地本OB会第23回定期総会終る！

議長に 長岡・大久保委員

6月23日12時より新潟鉄道信用組合5階大ホールに於いて地本OB会第23回定期総会を開催しました。

沖田副会長の開会宣言で始まり、議長には長岡支部・大久保委員が選出され、以降議長のスムーズで的確な運営で議事が進められました。

山崎会長挨拶

18春闘のスト戦術を巡って組合員が激減、OB会も影響を受けているが、無事今総会が開催出来た。喜ぶ合いたい。

課題の第1は、先般新潟・山形地震が発生。会員の被害は聞いていないが、口頃から避難場所の確認や緊急時の持ち物の点検、家族などへの連絡体制、特にOB会員の安全や安否確認が出来得る体制を築いてほしい。

第2は、一人世帯が増加、3〜4年後は会員の大半が後期高齢者となる。「見守り隊」や「お助け隊」など、OB会として気配り、目配り温もりのある取組みが大切になっている。議論をお願いする。

第3は、現役組織が脱退や意見対立が続いており、終息の兆しが見えない。組織力が低下している現実を踏まえ、組合員としっかり議論し信頼を取り戻していくしかない。



OB会は今後も東労組の再建を支援する。第4は参議院選挙です。安倍政権は物価の上昇や医療費・介護の負担増、消費税の10%引き上げを決定している。

しかし年金支給額は殆んど変わらず生活は増々厳しくなる。一方、「憲法9条改悪」「莫大な税金を使ったF35戦闘機の購入」など日本を戦争の出来る国に作り替えよと必死である。安倍1強政治を終わらせるため、選挙を取組んでいきたい。

最後にこの間新潟地本のOB会長として10年余りにわたって、OB会活動を牽引してきた渡部さんが、本部役員を退任された。感謝し労を労いたい、この挨拶がなされました。続いて、来賓の皆さまより、それぞれ決意や連帯の挨拶を頂きました。

その後、高橋事務長の経過と会計報告並びに今後の方針と予算案、入澤会計監査委員の監査報告が提起され、休憩を挿んで質疑応答(5名が発言)の後、満場一致方針を決定。役員改選、団結カンパニー唱と、大久保議長のスムーズな運営で総会は成功裡に終了しました。

総会後は、駅南「よれい」において懇親会を開催、交流・親睦を深めました。



来賓の皆さま

- 本部OB会 奥山会長 赤石副会長
- 新潟地本 中田委員長
- 新潟県退職者連合会 斎藤事務局長

発言要旨

今後のOB会活動、選挙の取組みで議論！

※ 安倍1強の中で安本法など日本は危険な方向にある。戦後平和を守ってきた。子や孫に平和な世の中を残す。その為には健康が大切だ。

野党統一候補を応援していく。支部OB会で初めて釣りを大会を開催した。

※ 会員の石川氏が亡くなった。前日まで選挙に行くなど元気だった。OB会活動に参加されていた。「ご冥福を祈る。3000万人署名」全会員で取組んだ。その過程で「OB会を残していく」の要望が多くOB会を残していきたい。



野崎委員



田所委員

「総合扶助」に関して議論した。情報の手配の場合には出来るだけ本人と会って手渡しする。郵送会員には幹事が送っていたが、会員は誰か送ってきているのか分からない状態であった。会員が自分の担当者を分かり、その担当者と連絡を取り合うよう改善した。

「令和」大騒ぎしている。9条連立連携し野党統一候補の応援や、9条改悪を許さない取組みを行っていく。

参議院選挙
新潟選挙区

打越り良当選

各地域での応援活動に感謝
9条改悪 2/3を許す

裏面に続く

※ 県議選・南区の磯貝候補当選に向け昨冬から取り組んだ。多くの会員の参加を得て頑張ったが、結果は惜敗となった。再戦を誓う

※ 新潟支部では安否確認を含めて会費の徴収作業を行った。南区の選挙活動、各支部OB会の協力を願います。

※ 病气療養中の支部OB会事務長のメッセージを代読する。

私はOB会が好きだ。「もう組織は要らない」の意見もあるが、たとえ少人数になっても頑張っていくたい。以上

新役員体制

氏名	所属
山崎 次男	新潟 津岡
細谷 邦彦	新潟 新潟
沖田 晴夫	新潟 新潟
渡辺 文弘	新潟 新潟
高橋 信吾	新潟 新潟
清田 正治	新潟 新潟
木村 満	新潟 新潟
渡辺 忠男	新潟 新潟
入澤 良一	新潟 新潟

本年度も宜しくお願いします



清水委員



田中委員



田巻委員

第100回地本OB会囲碁大会！

7月5日、地本囲碁大会を新潟市秋葉区「天元」に於いて開催しました。大会は100回目を数え、209名の会員が参加しました。

大会は、実力ごとに3クラスに分かれ、5回戦を打つ形式で勝負を競い合いました。今回は特に「5戦全勝者」が一人しかいないという熱戦続きで、激しい「星の潰し合い」が繰り広げられました。

終了後は場所を移して恒例の懇親会が開催され、熱戦を振り返り話は尽きず、再会を誓い楽しい一日を過ごすことが出来ました。

成績 (敬称略)

Cクラス Bクラス Aクラス

- 1位 清水 孝 (新潟)
- 2位 庄司幸次郎 (村上)
- 3位 岡部久紀 (新潟)
- 1位 野崎忠夫 (直江津)
- 2位 稲田圭樹 (新潟)
- 3位 石川進一 (長岡)
- 1位 太田 隆 (新潟)
- 2位 細貝慶一郎 (長岡)
- 3位 坂井政次 (長岡)



直江津、長岡支部 キス釣り大会

近年にない 多くの釣果！

直江津支部OB会は6月25日、初めてのキス釣り大会を、鵜の浜海岸で開催しました。

心配された天候も回復し絶好の釣り日和。武田会長の「支部レクを更に活性化しよう」の挨拶の後、「日頃から釣りをやっている人」「何十年ぶりに竿に触った人」など、集まった10名は思いの場所での釣果を競いました。

「口笛を吹きながら」余裕で釣っている人、一方で、思うようにいかず「地団太」を踏んでいる人など様々いる中で、「レベルの高い」大会になりました。初めてのキス釣り大会は成功裡に終了しました。

「春の観桜会」と「秋の紅葉狩り」のOB会レクに釣り大会が加わり、来年度以降も「釣り大会」を継続、より多くの参加者に呼び掛けていくことを確認し合いました。

成績 (敬称略)

- 優勝 大滝善雄 42匹
- 二位 野崎忠夫 40匹
- 三位 笹木 隆 34匹



一方、長岡支部OB会のキス釣り大会は6月26日11名が参加。キス釣り大会は毎年開催してきましたが、今年は場所を柏崎市中央海岸から松波

梅雨空に、ドライバースhoot

地本総会前日の6月27日、グリーンヒル長岡を会場に、長岡支部OB会ゴルフ交流会を開催しました。

成績 (敬称略)

- 優勝 丸山政彦 42匹
- 二位 伊藤俊男 24匹
- 三位 笹井 修 23匹



「股関節障害」「膝・腰障害」と苦勞して「ゴルフどころではない」と、なかなか3組・12名のエントリーがおぼつかない。ようやく9名の参加で3組が成立。膝も腰も健全な人を見つけるのは至難の業。

当日は蒸し暑く、長岡市内を一望する山岳コースに挑戦。「ドラゴン」も「ニアピン」も独占なく、それぞれが獲得。スコアは90台を4人が出したが、優勝は穂苅和男さん(ハス・クロ)。

地本OB会の年2回開催方針で、支部の大会は中断していましたが、希望者があるうちはたとえ少数になっても続けようと、秋にも開催することになりました

以上